



関春2012年元旦



れんごう中越地協



第736号 2012.1.1
 連合中越地域協議会
 長岡市東蔵王2-2-68
 TEL 0258-24-0515
 FAX 0258-24-8930
 発行人 矢島 良彦
 定 価 1部10円



新春にあたり

連合中越地域協議会
 議長 矢島 良彦

平成二十四年、辰年の新年を迎え、本年が皆様にとつて良き年になりますよう、ご祈念申し上げます。

昨年は度重なる自然災害が我が国を襲いました。とりわけ東日本大震災では原子力発電所の事故も重なり、かつて経験したことのない深刻な事態となりました。未だ避難生活を余儀なくされている方々によりお見舞いを申し上げますとともに、国内外の英知を結集し、一刻も早い収束に国や事業者は全力を挙げなければなりません。

さて、連合は「日本は今こそ、パラダイムの転換を」と掲げ、我が国が抱える構造的な問題に挑戦してきました。大震災を経て尚、これらの問題は依然として残っており、パラダイム転換の方向性はいささかも変わっておりません。むしろ、今回の震災により問題がより顕在化し、「働く事を軸とする安心社会」に向けた政策の推進が急がれます。今回の震災は、家族や地域社会に始まり、国内外を問わず人と人との絆、共助や支え合いがいかに大切であるかを我々は認識したと思います。「連帯」「絆」のもつ力が経済も社会も強くするということは「働く事を軸とする安心社会」に貫かれていく価値観であります。冷静に大震災に立ち向かい、助け合いながら、秩序ある行動をしてきたことは海外からも称賛されており、この「絆」があればこそ必ずやこの苦境から我が国は脱却していけるものと思えます。このことは、掛け声だけでは進みませんが、当に国民一人一人の課題としてベクトル合わせが重要となってきます。

今年には災害からの復興・再生が急務であり、「雇用と生活の再建」を軸に据え、総力を挙げて取り組まなければなりません。そのためには労働運動、労働組合の役割と使命を組織全体で確認し、「安心社会」を社会全体で共有できるよう運動を進め、その実現に向けた政策・制度の取組みを強化する必要があります。また、日本は、税と社会保障など国の根幹に関わる制度の見直しを迫られています。混沌とした政治状況の中、民主党政権への批判もありますが、この試練を乗り越えるために私達は諦める訳にはいきません。

平成二十四年も課題山積の年ですが、日本一の地協をめざし、怯まず奢らず果敢に挑戦していこうではありませんか。「労働を中心とした福祉型社会の実現」へ向け関係各位のご協力を宜しくお願い申し上げます。

最後に、本年も変わらぬご指導を賜りますようお願いし、皆様方のご健勝とご多幸をお祈り申し上げ、新年のご挨拶といたします。

あけまして
 おめでとーうございませす



議長	矢島 良彦	Uイゼン同盟
副議長	横澤 勝之	自治労
副議長	羽賀 実	JAM新潟
副議長	小川 正巳	電機連合
副議長	金内 孝永	JP労組
副議長	田野 吉昭	電力総連
事務局長	小林 守	情報労連
事務局長	中村 正人	日教組
事務局長	松田 淳	自治労
事務局長	高橋 和志	Uイゼン同盟
事務局長	岸 真一	JAM新潟
事務局長	伊丹 信夫	交通労連
事務局長	大橋 正男	ヘルスケア協
事務局長	島田 裕介	自動車総連
事務局長	原 一亨	JR総連
事務局長	細川 尚人	日教組
事務局長	皆川 清市	情報労連
事務局長	山田 拓己	運輸労連
事務局長	藤澤 和浩	私鉄総連
事務局長	今井 稔	基幹労連
事務局長	阿部 和幸	JEC連合
事務局長	太刀川直樹	全水道
事務局長	富岡 幹雄	見附支部
事務局長	坂井 益雄	栃尾支部
事務局長	関口 善仙	小千谷支部
事務局長	武藤 明	北魚沼支部
事務局長	長谷川邦彦	南魚沼支部
事務局長	山口耕一郎	十日町支部
事務局長	須貝江里歌	SJネット
事務局長	齋藤 誠	SJネット
事務局長	江花 彩	SJネット
事務局長	片桐 真治	紙パ連合
事務局長	富所 道子	全労金
事務局長	富所 道子	事務局
事務局長	池田 紀子	事務局(十日町)



「市民力のまち長岡」を さらに一步前へ進める年に

長岡市長 森 民夫

者を受け入れ、中越大震災の恩返しをとの市民の皆様の強い思いから、市民力による手厚い生活支援に取り組むことができました。

「市民力のまち長岡」は、私が一貫して大切にしてきた理念です。本年も、市民の自由な発想から、そして、生活の現場から湧き上がる政策を着実に進めていきます。

3. 11以来、激変するエネルギー環境を踏まえ、原子力発電所に近接する長岡だからこそ、長岡産天然ガスを活用した発電等、原子力にできるだけ依存しない地域資源や再生可能エネルギーのベストミックスによる「環境未来都市」を目指します。

4月には、全国初の市民協働の拠点シティホールプラザ「アオーレ長岡」がオープンします。屋根付き広場の「ナカドマ」、だれもが気軽に利用できる「市民交流ホール」、そしてプロスポーツイベントも開催できる「アリーナ」と、自由な発想で自在に使える空間は可能性に満ちています。みなさんの力で、夢や独創性あふれる市民活動の広場として、大きく成長させていただきたいと思います。

さらに今年は、映画「聯合艦隊司令長官山本五十六」に続く「この空の花―長岡花火物語」の公開、慰霊と平和を祈る「長岡花火」のホノルル市やワシントンD.C.での打ち上げなど、長岡の魅力を発信し、市民の誇りを高めるシティプロモーションの取り組みを積極的に進めます。

こうした取り組みによって「子どもたちが将来、ふるさと長岡に誇りを持って世界で活躍するようになること」。これこそが、市民力を信頼し、ともに歩んできた私の究極の願いです。「市民力のまち長岡」を「さらに一步前へ」進めるために、皆様とともに全力を尽くします。

私たちを取り巻く経済情勢をみますと、全国的な景気は改善の兆しを見せつつも、東日本大震災や円高等の影響で、不透明感が増し、楽観視できない状況が続いております。雇用状況も多少上向き傾向にあります。未来を担う若者の就職は、依然として厳しい状況が続いております。本年も引き続き、産業の振興・雇用の確保など、まちの活力を一層高める政策に取り組んでまいります。

結びに本年が、皆様にとって幸多い年となるよう心からお祈り申し上げ、年頭のあいさつといたします。

明けましておめでとうございます。謹んで新年のお慶びを申し上げます。

昨年11月の市長選挙において、無投票再選という形で市民の皆様のご信任を賜り、引き続き4年間市政を担当させていただくことになりました。

これまで3期12年、多くの市民の皆様が故郷への誇りと愛着を持って、自ら汗を流して市民力を発揮している姿に市長として感銘を受けてまいりました。昨年は、千人を超える東日本大震災の被災



新年のごあいさつ

見附市長 久住 時男

新春を迎え、謹んで新年のお慶びを申し上げます。

平成24年は、笑顔の多い年であるようにと願ってやみません。

昨年3月に発生した東日本大震災。発生当初、連日報道される惨状に心が押しつぶされそうになったことを覚えております。原発事故の影響もあり、今も33万人もの人たちが住み慣れた土地を離れて生活しています。見附市にも現在、約50世帯、150人の方が福島県などから避難されています。国を中心に復興への取り組みが行われていますが、いまだに日常を取り戻せない人たちが多くいる現実にもどかしさを感じております。同時に、こういった状況にありながら、避難されている方たちが前向きな気持ちで過ごされていることには本当に胸を打たれます。また、多くの市民の皆さんが「平成16年の2度の災害で助けてもらった恩返し」と、被災者の気持ちに寄り添い、手を差し伸べる姿を見て、私は大変誇りに思ったところでした。

昨年7月末の豪雨災害もありました。見附市も土砂崩れや浸水被害など、大きな被害があり、皆さん大変ご苦労されたことと思います。防災・減災についてはまだまだ課題がありますが、特筆すべき点として農家の皆さんにご協力いただいて実現した、水田を利用する遊水地が洪水調整機能を果たし、下流域を含む被害の軽減につながったことは大きな進展であると感じています。この仕組みは今後、減災対策の一つのモデルとなって、各地に広がっていくものと期待しております。

さて、震災以後、日本人は人とのつながり、絆を今まで以上に強く意識するようになったと言われております。人とのつながりは必ず、被災地が復興に向かっていく時に大きな力を発揮するものと思っております。そしてこの力は、これからの見附市のまちづくりにとっても、重要な要素の一つだと思っております。人とのつながり、絆は地域力そのものであり、協働のまちづくりの原動力だと考えるからです。

今年は、「スマートウェルネスみつけ」の推進に本格的にチャレンジしていきます。心身の健康に加えて、生きがいや豊かさを感じられる状態を「健幸＝ウェルネス」と呼び、さまざまな施策に反映していく総合政策です。この取り組みを進めていく際にも、地域力や協働といった発想が重要になってくると思っております。また、最終的に人との絆により支え合えるようなまちでなくてはなりません。これらの視点を大切にしながら、「健幸な」まちづくりのトップランナー、見附市を市民の皆さんと一緒に作っていきたくと考えております。

本年が皆様にとって、穏やかで、笑顔の多い年となりますよう、心よりお祈りいたしまして、新年のごあいさつとさせていただきます。

新年明けまして
おめでとうございます

ろうきんローン金利 0.3% 引下げ!

学が気持ちを応援します。

教育ローン

- 安心先取り 合格前の事前予約OK
- ゆとりの最長15年返済
- 万一の場合も安心 団体信用生命保険付

新金利 変動金利 **年2.2%~年3.1%**

保証料はろうきん負担!

学費の準備はお早めに!!

★1月1日以後に新築お借入いただく方が対象となります。
※全額返済済みの場合は、返済済みの期間に限り、保証料はろうきん負担となります。
※お申し込みいただいた日より、お借入の日の前日までにお申し込みください。
※お借入の日の前日までにお申し込みください。
※お借入の日の前日までにお申し込みください。

新年明けましておめでとうございます

人と人 自然と食卓 つなげます

KuruCo
総合生協の宅配

はじめませんか?

クルコのある生活

フリーダイヤル 9:00~19:00(土日除く) インターネット
0120-025-261 総合生協 | 検索

総生協